

学校法人
三重高等学校

生徒の「がんばる」を
全力応援！



SCHOOL GUIDE
2024





三重高等学校は、学校法人梅村学園によって1961年に設置された高等学校であり、2018年に、学校法人三重高等学校が、新たな経営及び運営の母体となりました。建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」を引き継ぎ、その教育理念を基盤とした特色ある教育活動を展開しています。

建学の精神は、学習活動や部活動をはじめとし、学校生活の何事に対しても真剣に取り組むということであり、熱意をもって学び続けること、心身を鍛えるとともに夢と向上心を持って物事に挑戦することを強調しています。建学の精神を体現すべく、四大綱として「ルールを守る」、「ベストを尽くす」、「チームワークをつくる」、「相手に敬意を持つ」を定め、学校に集う全ての人（生徒及び教職員）がこれらを行動基軸に置き、新たな殿堂を築き上げるべく、教育活動を展開しています。

本校は、今、授業や課外・補習、学園祭や体育祭等の学校行事、生徒会活動や部活動など、学校の教育活動全ての面において、夢や目標の実現に向けて真剣に取り組む生徒たちで活気に満ち溢れています。

私たち教職員は、みなさんの活動を全面的に支援していきます。これまでも、そしてこれからも学校の主人公は生徒のみなさんです。みなさんの夢や目標の実現を、この三重高等学校という舞台で果たしてほしい、と強く願っています。

三重高等学校 校長 かんざき きみひろ 神崎 公宏

建学の精神

学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ

学校の沿革

学校法人三重高等学校は、2018年(平成30年)4月より学校法人梅村学園から分離独立し、三重高等学校、三重中学校、梅村幼稚園の三つの教育機関を擁する法人として新たに設立しました。

また、同じ学祖を持つ梅村学園とは建学の精神、校訓を共にしており、包括協定を締結し友好関係を続けていきます。

1922年(大正11年)	中京商業学校開校	1997年(平成9年)	全教室に空調設備完成
1961年(昭和36年)	三重高等学校開校	2008年(平成20年)	2号館、3号館、第2体育館、玄関、自転車置場、グリーンプラザ、クラブハウス完成
1962年(昭和37年)	三重中学校開校・松阪女子高等学校・松阪女子中学校開校	2011年(平成23年)	三重中学校・三重高等学校創立50周年記念式典挙行
1974年(昭和49年)	三重中学校、松阪女子中学と統合	2018年(平成30年)	学校法人三重高等学校設立
1985年(昭和60年)	三重高等学校、三重中学校6年一貫教育体制を導入	2020年(令和2年)	第1・第2体育館に空調設備設置
1994年(平成6年)	三重高等学校、松阪女子高等学校と統合男女共学の三重高等学校として発足	2021年(令和3年)	校内Wi-Fi整備、全教室プロジェクター設置
		2022年(令和4年)	1号館トイレを改修

施設紹介

豊かな経験・学習ができる環境づくりを目指しています

勉強にもスポーツにも、一人ひとりの可能性を大きく引き出すために最高の環境が用意されています。照明などの本格的な設備を備えた野球やサッカーの専用グラウンド、テニスコート、陸上競技場、剣道場、縦52m横31m高さ10mの大きな第1体育館と、中規模な第2体育館などがあり、スポーツに全力を傾けて取り組むことができます。

毎日の学習の場となる教室や体育館にはエアコンが備わり、明るい施設で快適に学習や運動をすることができます。また、全館Wi-Fi環境も整備されており、1人1台のiPadの活用が可能となっています。さらに、225人収容の階段ホール(ベルホール)やサテライトスタジオのほか、230人を収容できるレストラン(ディスコランテ)があります。日常の買い物はコンビニエンスストアを利用して済ませることができます。



正門



ディスコランテ



ベルホール



グリーンプラザ



礼法室



コンビニエンスストア



陸上グラウンド(タータントラック)

特進コース

あなたの人間力を
磨きます！



ベストを尽くし努力する。そこには当然苦勞が伴います。しかし、努力を重ねることで人は成長します。充実感と小さな成功体験の積み重ねが自信、すなわち「アイデンティティ」へと変わります。

特進コースには、毎日の授業に真剣勝負で挑み、目標に向けて前進できる学習環境が整っているのは勿論ですが、学力伸長だけを目標にしているわけではありません。集団として何事にも真剣に取り組み、仲間と切磋琢磨することでお互いが成長を助け合い、卒業後に社会の担い手として輝けるような人としての総合力、いわゆる「人間力」を身につけてもらいたい——。そんな思いであなたの高校生活を全力でサポートします。

カリキュラム・コースの特色（2023 年度入学生）

1年生	共通	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	芸術 音楽から1科目	英語コミュニケーションⅠ	外国語 論理・表現Ⅰ	情報	総合探究等
	文系	論理国語	古典探究	地理総合	地理・日本史 世界史から1科目	倫理 政経から1科目	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学B	数学C	化学・生物 基礎演習	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	外国語 論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合探究等	
2年生	理系	論理国語	古典探究	地理総合	地理・倫理 政経から1科目	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学B	数学C	物理・生物 から1科目	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	外国語 論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合探究等	
	文系	論理国語	国語表現	古典探究	地理・日本史 世界史から1科目×2	倫理 政経から1科目	数学C	数学演習	化学基礎	生物基礎	体育	英語コミュニケーションⅢ	外国語 論理・表現Ⅲ	総合探究等				
3年生	理系	論理国語	古典探究	地理・倫理 政経から1科目	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学C	物理・生物 から1科目×2	化学	体育	英語コミュニケーションⅢ	外国語 論理・表現Ⅲ	総合探究等					
	文系	論理国語	古典探究	地理・倫理 政経から1科目	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学C	物理・生物 から1科目×2	化学	体育	英語コミュニケーションⅢ	外国語 論理・表現Ⅲ	総合探究等					

主な特色

- 推薦入試も視野に入れた上で、一般入試で国公立大に合格できる学力を身につける
- 卒業生による進学講演会や長期休みの補習などモチベーションアップのための取り組み
- 授業時間確保のための平日7限授業（週1日は6限）
- 共通テストに向けて思考力・表現力や4技能(英語)を伸ばす指導
- 経験豊富なスタッフによる丁寧な授業
- 学習活動と部活動の両立をサポート

学習スタイル

志望校合格を目標に、充実した授業体制で臨みます。



平日7限、密度の濃い授業

授業第一の精神のもと、予習→授業→復習のサイクルを中心とした学習習慣を確立し、大学受験に不可欠な基礎学力を身につけます。



休業日を活用した弱点強化のための補習・自習

必要に応じて、土曜日や、春、夏、冬の長期休みなどを有効に活用し、弱点強化のための補習・自習を行います。



将来を見通したキャリア教育

「キャリア=自立」と捉え、総合的な探究の時間などを活用して卒業生や外部講師を招き、将来に向けた深い学びを進めます。



学業と部活動の両立をサポート

勉強を頑張りたい、部活動にも取り組みたいというみなさんを積極的にサポートします。部活動への参加率は6〜7割近くになります。

先輩の合格体験記

継続は力なり

私が受験勉強を本格的に始めたのは高校3年生の夏からでした。高校1、2年生のときは大学受験がどのようなものなのか、あまり分かっておらず、まだまだ先のことだと考えていました。しかし、3年生の夏になると総合選抜型の受験が始まり、自分の周りでも受験する人が出てきて実感が湧き始めました。

受験勉強を始めるのが遅かったにもかかわらず、前期試験で第一志望校に合格することができた要因は、日頃から小テストや定期テストで手を抜かなかったことだと思います。特に英単語テストでは、毎週満点が取れるように勉強していました。3年かけて繰り返すことで段々覚えることができ、英語の長文を読むのにも、英作文を書くのにもとても役立ちました。また、テスト勉強を通して基礎を覚えていたことで、全部一から覚え直す必要がなかったため、すぐに共通テストに向けての演習に取りかかり、間に合わせることができました。

もう一つ合格できた要因は、継続して勉強することができたからだと思います。特に毎日しておいて良かったと思ったことは、英語の長文を読むことです。夏の模試までは、時間内に全て読み終わったことはなかったのですが、毎日長文を読み続けたおかげで秋の模試では時間内に読めるようになり、点数が20点ほど伸びました。そして、共通テスト本番でも英語で8割を取ることができました。共通テストが終わって自宅学習期間に入ってから学校に行き、先生方に個別指導していただきながら教室で二次試験に向けて勉強し続けました。周りがどん

愛知県立大学 外国語学部 英米学科 河野 真奈(松阪市立西中学校出身)

どん進学先が決まっていく中で、2月下旬まで勉強するのはやはり苦しかったです。ですが、同じように頑張る友達や指導してくださる先生方のおかげで、心折れずに頑張ることができました。この約1ヶ月間頑張ったことが、かなり否否に響いたと思います。

受験を経験して後悔したこともあります。例えば、時間の使い方です。数学で分からない問題に直面し、何時間も悩み、時間を無駄にしていたときがありました。勉強時間よりも勉強量を重視すべきだったと思います。

最後に、私は共通テストでボーダーラインを超えたものの、安全圏とは言いきれない点数でした。しかし、最後まで勉強を続けたことで二次試験では納得のいく成果を出すことができ、合格を掴み取りました。みなさんも諦めずに頑張ってください。

近年の合格大学

筑波大、東京外国語大、福井大、信州大、静岡大、名古屋大、三重大、奈良女子大、京都教育大、島根大、広島大、香川大、大分大、鹿屋体育大、都留文科大、長野県立大、愛知県立大、名古屋市立大、三重県立看護大、大阪公立大、下関市立大、高知工科大、長崎県立大、青山学院大、専修大、日本大、法政大、明治大、中京大、名城大、南山大、鈴鹿医療科学大、皇學館大、関西大、近畿大、同志社大、立命館大、京都産業大、龍谷大、関西学院大 など

特進コースでの一日

特進コースの先輩たちはどのように一日を過ごしているのでしょうか。学校でのスナップ写真とともにご紹介します。

1 年 西村 幸四朗さん
(大台中学校出身)

2 年 宮地 莉々華さん
(紀北中学校出身)



Time Schedule

西村 幸四朗さんのタイムスケジュール

6:30	起床	13:20 ~ 16:10	午後の授業
8:10	登校	18:30	夕食・お風呂
8:30	朝の連絡	19:30	勉強
8:50 ~ 12:40	午前の授業	22:30	就寝
12:40 ~ 13:20	昼食・休憩		

Time Schedule

宮地 莉々華さんのタイムスケジュール

5:00	起床	13:20 ~ 16:10	午後の授業
6:00 ~ 8:00	電車で勉強	16:30 ~ 18:50	クラブ活動
8:00	登校	19:00 ~ 21:00	電車で勉強
8:30	朝の連絡	21:00 ~ 22:00	夕食・お風呂
8:50 ~ 12:40	午前の授業	22:00	勉強
12:40 ~ 13:20	昼食・休憩	24:00	就寝

後輩たちへのメッセージ

在校生からみなさんへのメッセージをお届けします。



1 年 中村 愛さん (殿町中学校出身)

特進コースは、クラス数が少ないため皆の仲が良く、わからないことがあればお互い気軽に聞き合いながら勉強できます。また、先生方にもわからないことをすぐに聞けるので、勉強しやすい環境が整っていると思います。私は、三重高校に入って本当に良かったと思います。

特進コースでは、先生方の熱心なご指導や手厚いサポートによって、勉学と部活動の両方を「真剣」に取り組むことができます。また、クラスメイトと助け合いながら学校生活を送ることもできます。ぜひ三重高校に入学してください。

1 年 西井 健人さん (中部中学校出身)



2 年 山口 裕之さん (明和中学校出身)

校内に学食やコンビニがあり、校舎もきれいです。フレンドリーな先生ばかりで、とても気軽に質問できます。また、土曜日は、補習や自習室としての教室開放があります。クラスとしても学校としても、非常に明るくて、活発な印象を受ける三重高校。学園生活に憧れを持っている人はこの指とまれ！

特進コースには、勉強と部活動の両立を目指している人もいます。私もダンス部に所属していて、毎日大変ですが、家族や先生方からのフォローもあり、一つ一つに全力を尽くして頑張っています。

2 年 渡邊 優菜さん (久居中学校出身)



3 年 長洞 夢乃さん (橋南中学校出身)

特進コースは勉強のイメージが強いと思いますが、部活動をしている生徒もたくさんいて、文武両道に励んでいます。休み時間や放課後は積極的に勉強している人が多く、友達と仲良く学校生活を送ることができます。

特進コースは、授業が1 限が多いので、その分予習や復習が大変だと思いますが、勉強時間を増やすトレーニングだと思って慣れていくように頑張ってください。

3 年 村林 漸さん (東部中学校出身)



進学コース

あなたの可能性を
伸ばします！

学習スタイル

学習と部活動の両立に取り組む生徒が多く、国公立大学から私立大学進学、または専門学校や就職など、さまざまな進路を目指しています。

1年次

進路選択の幅を広げる きめ細やかな授業

スムーズなスタートがきれるよう充実した新入生プログラムを用意します。文系理系の選択を見すえ、幅広く基礎的な学力を確立します。

2年次

進路希望の実現に向けて 各分野の学びを深める授業

授業の選択に応じて、少人数での講座を設定します。さまざまな情報を提示し、各自の進路がより明確になるよう指導します。

3年次

志望校を未来の母校にするため 確実な力を養う授業

推薦入試から一般入試まで対応できる実践的な内容を徹底指導します。志望校に合格するまで全力でサポートします。

カリキュラム・コースの特色（2023 年度入学生）

1年生	共通	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	芸術3種から1科目	英語コミュニケーションⅠ	外国語論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総合探究等
2年生	進学クラス(S)	文系	論理国語	古典探究	地理総合	日本史探究	国語・社会理科5種から1科目	数学Ⅱ	数学B	物理基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	外国語論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合探究等
	理系	論理国語	古典探究	地理総合		数学Ⅱ	数学B	物理基礎	物理・生物から1科目	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	外国語論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合探究等
	選抜クラス(K)	文系 <td>論理国語</td> <td>古典探究</td> <td>国語探究政経から1科目</td> <td>地理総合</td> <td>日本史・世界史から1科目</td> <td>数学Ⅱ</td> <td>数学B</td> <td>物理基礎</td> <td>体育</td> <td>保健</td> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>外国語論理・表現Ⅱ</td> <td>家庭基礎</td> <td>総合探究等</td>	論理国語	古典探究	国語探究政経から1科目	地理総合	日本史・世界史から1科目	数学Ⅱ	数学B	物理基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	外国語論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合探究等
	理系	論理国語	古典探究	地理総合		数学Ⅱ	数学B	物理基礎	物理・生物から1科目	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	外国語論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合探究等
3年生	進学クラス(S)	文系	論理国語	古典探究	日本史探究	世界史・数学C英語コミュニケーションⅡから1科目	数学Ⅱ・国語表現から1科目	国語・公民芸術6種から1科目		体育		英語コミュニケーションⅢ	外国語論理・表現Ⅲ	情報Ⅰ	総合探究等	
	理系	論理国語	古典探究	倫理・政経・数学Cから1科目	数学Ⅱ・数学Ⅲから1科目	物理・生物から1科目	化学		体育		英語コミュニケーションⅢ	外国語論理・表現Ⅲ	情報Ⅰ	総合探究等		
	選抜クラス(K)	文系 <td>論理国語</td> <td>古典探究</td> <td>日本史・世界史から1科目</td> <td>公共政治経済探究</td> <td>数学Ⅱ</td> <td>国語探究数C・体探から1科目</td> <td>国語表現化学基礎から1科目</td> <td>国語表現生物基礎から1科目</td> <td>体育</td> <td></td> <td>英語コミュニケーションⅢ</td> <td>外国語論理・表現Ⅲ</td> <td>英探又は情報Ⅰ</td> <td>総合探究等</td>	論理国語	古典探究	日本史・世界史から1科目	公共政治経済探究	数学Ⅱ	国語探究数C・体探から1科目	国語表現化学基礎から1科目	国語表現生物基礎から1科目	体育		英語コミュニケーションⅢ	外国語論理・表現Ⅲ	英探又は情報Ⅰ	総合探究等
	理系	論理国語	古典探究	国語探究・政経から1科目	数学Ⅱ・数学Ⅲから1科目×2	数学C	物理・生物から1科目	化学		体育		英語コミュニケーションⅢ	外国語論理・表現Ⅲ	英探又は情報Ⅰ	総合探究等	

主な特色

- 選抜クラスと進学クラスを設置。進学クラスの中にアスリートクラスを設定
- 平日50分6限（選抜クラスは週3日、進学クラスは週2日の7限）授業を実施
- 大きな推薦枠のある中京大学への有利な進学
- 大学進学から就職まで幅広い進路に対応可能

進学コース 選抜クラス

「基本的生活習慣・学習習慣の定着」「自分の能力・適性と将来像から進路思考」「進路実現に対応できる学力養成」「自分と人との連帯感の醸成」を実践目標にして、学校生活に取り組んでいます。



学業と部活動の両立をサポート

進路実現と全国大会出場をめざすみなさんを、全力で指導します。



意識の高い仲間と切磋琢磨

全国から集まる仲間と出会い、競い合うことができる環境を整えています。



将来へのロードマップづくり

「キャリア形成」と「総合的な探究の時間」を通じ、将来を見すえて進路を考えます。

先輩の合格体験記

受験勉強をしていた思い出

私が本格的に受験勉強を始めたのは、部活動を引退した6月下旬からでした。私はソフトテニス部に所属しており、部活動と勉強と、どちらも頑張って両立させようという思いで三重高校へ入学しました。早朝練習などがあるクラブなので、平日は家で勉強する時間があまりありませんでした。入学した頃の勉強へのやる気は、しばらくすると随分下がっていました。このままじゃだめだと自分を奮い立たせて学校生活を送りましたが、モチベーションが上がったり下がったりの繰り返しでした。

私は、選抜クラスではテストで常に上位をとっていたので、「これから勉強を頑張ればなんとかなる」という自信が受験勉強を始めたときにありました。しかし、いざ大学入試の過去問題を見てみると、自分に足りないところが多くてびっくりしました。原因は、私が今まで定期テストのために勉強してきたからです。私の第一志望は私立文系だったので、英語・国語・世界史の3科目が必要であり、3科目しかない分、高いレベルが求められます。しかし、私は、英語も国語も定期テストに向けて暗記しかしていなくて、単語や文法を少し覚えているくらいで論理的な思考や読解などは全く身につけていませんでした。世界史においては、授業は3年間かけて教科書を一周するので、テスト範囲以外は授業の復習をせず、教科書の4分の1もしっかり覚えられていない状態でした。

そんな私でしたが、受験勉強を始めてからは英語と世界史

同志社大学 文学部 英文学科 吉村 太志（伊勢市立小俣中学校出身）

の単語を毎日覚えて、英語では、自分に足りないところに特化した参考書を毎日少しずつやっていくことを意識しました。同志社大学では、英語と国語、特に配点の高い英語が先に目標点に達するのを重視した方が効率的だと思いました。

6限授業の日は、休み時間も勉強すると毎日1時間は勉強時間が増えるので、その時間で英単語をやっていました。家で勉強しようとする、スマートフォンを操作してしまうので、それは家に置いて、図書館や学校・塾などで勉強をしていました。

勉強する気になれないときは誰にでもあると思います。そんなときはとにかく学校や図書館など、勉強をするしかないような環境に身を置いてみるのもいいと思います。やり始めると案外集中できることがあるはずです。それでも勉強できないときは、思い切ってリフレッシュしてみることも大切だと思います。どんな結果であっても、最後までやりきったと思えるように頑張ってください。

近年の合格大学

新潟大、信州大、静岡大、名古屋大、愛知教育大、三重大、滋賀大、大阪教育大、神戸大、愛媛大、高知大、都留文科大、公立諏訪東京理科大、三重県立看護大、大阪公立大、公立鳥取環境大、慶應義塾大、駒澤大、中央大、法政大、明治大、立教大、中京大、愛知大、南山大、名城大、鈴鹿医療科学大、皇學館大、関西大、関西学院大、同志社大、立命館大、近畿大 など

進学コース アスリートクラス

アスリートクラスは、主に強化クラブに所属し、学業・競技の成績がともに優れた生徒で構成されるクラスです。将来、プロのスポーツ選手を目指す人、コーチ・トレーナーといった指導者になりたいと考えている人など、高いレベルで学業と運動能力を両立させ、一流のアスリートを育成します。



学業と部活動の両立をサポート

高いレベルでの学業と競技の成績をさらに伸ばせるよう、柔軟に対応しきめ細やかにサポートします。



難関大学受験に対応

志望する難関大学のさまざまな入学試験の形に合わせて、放課後や長期休暇など有効に活用します。



アスリートプログラム

経験豊富なスタッフが講義を行い、アスリートとしての必要な知識、心構えを指導します。

アスリートクラスを中心とした各クラブの2022年度の大会実績

●全国高校総体(インターハイ)

男子ソフトテニス 団体第5位
女子ソフトテニス 個人優勝・団体準優勝

【出場クラブ】

男子団体 ソフトテニス／剣道／弓道
女子団体 ソフトテニス／バレーボール
男子個人 ソフトテニス／剣道／自転車競技／アーチェリー／ボウリング
女子個人 ソフトテニス／アーチェリー

●国民体育大会

ソフトテニス(少年女子) 団体準優勝
バレーボール(少年女子) 第5位

●全国大会出場

硬式野球／陸上競技／男子ソフトテニス／女子ソフトテニス／女子バレーボール／男子剣道／自転車競技／アーチェリー／ダンス／ゴルフ／将棋／放送／ボウリング

大東文化大学 スポーツ・健康科学部 スポーツ科学科
池田 涼風(名張市立南中学校出身)

目標を持って

私は周りの方々のおかげで、この度、創立100周年となる大東文化大学に入学することができました。私は小学校1年生からバレーボールをはじめ、高校に入学してからは文武両道を目指す三重高校で、先生方や両親、部員やクラスメイトにさまざまな場面で支えていただきました。三重高校の生徒として、どのように生活し、どのように振る舞うべきか、ご指導いただきました。

また、部活動では、最後の年にキャプテンを務め、そこで自分達で考える力や周りを見て行動する力が身につきました。この力は、これから社会に出ていく私たちに必要なスキルだと思います。

高校生活はたった3年間です。友達や先輩、後輩とのつながりを大切に、コロナウイルスから解放される高校生活を思い切り楽しんでください。そして、今みなさんが何をしたいのか、何がしたいのか、目的や目標を持って一生懸命に取り組んでください。

近年の合格大学

筑波大、愛知教育大、大阪教育大、島根大、流通経済大、国士舘大、大東文化大、中央大、東洋大、日本大、日本体育大、法政大、明治大、立教大、中京大、名城大、同志社大、立命館大、関西大、関西外国語大、近畿大 など

進学以外の活躍

トヨタ自動車株式会社(ソフトテニス)、東邦ガス株式会社(ソフトテニス)、ヨネックス株式会社(ソフトテニス)、パナソニック・ブルーベルズ(バレーボール)、プレステージ・インターナショナルアランマーレ(バレーボール) など



進学コース 進学クラス

進学クラスは、大学進学を目指す生徒、全国大会で活躍する生徒など、学業とクラブ活動の両立を目指す生徒が多く在籍しています。2年次からは文系・理系に分かれ、必要な科目を選択して学習を進めます。さらに平日週2日の7限授業や補習・補講および、長期休暇補習などで、学業とクラブ活動の両立をサポートしています。

3年間を通して、基礎学力を養い、応用力を身につける授業を展開し、多様な可能性を持つ生徒のみなさん一人ひとりの進路目標に応じた取り組みをしています。



平日週2日の7限授業

わかりやすい授業を通して、わかる喜びと学ぶ楽しさを追求しながらしっかりとした学力を身につけます。



長期休暇を活用した補習

必要に応じて、平日の放課後や長期休暇に、弱点補強と応用力強化のための補習を行います。



学業と部活動の両立をサポート

勉強を頑張りたい、部活動にも取り組みたいというみなさんを積極的にサポートします。

先輩の合格体験記

将来を見据えて

私が大学受験を本格的に意識したのは、高校2年生の秋ごろでした。それまでは、漠然としか受験について考えておらず、将来のことを考えた時、会計学の知識があれば社会に出る時に強みになると思い、真剣に大学を調べ始めました。調べていくうちに、日本の中心でさまざまな経験をしたいという思いが湧き、東京で会計学が学べる大学に照準を合わせて受験勉強を始めました。

いざ受験勉強を始めると、私は早くも挫折しそうになりました。というのも、学校の定期テストの結果に安心してしまっているところがあり、受験勉強を始めたら、とんとん拍子でうまくいくと思っていたからです。しかし、実際には基礎的な知識でさえ不十分であり、一朝一夕で身につくようなものではありませんでした。

3年生の秋ごろになり、周りの進路が続々と決まってくる中、私は自宅で、学校で、また電車の中で空き時間に単語や文法、その他さまざまな知識の習得を積み重ねていきました。反復することで成長を感じることもありましたが、逆に前に覚えたことを忘れていて、後退を感じることもありました。しかし、結局は受験本番の結果がすべてなので、一喜一憂せずに気持ちを切り替えること、そしてやるべきことをコツコツと積み重ねていくことが大切だと思います。先生方には過去問の印刷や勉強方法を教えて頂き、私に真剣に向き合ってくれ、助けて頂きました。

いよいよ受験校を決める時期となり、私は予定通り、東京で会計学が学べる大学の学部学科に絞って受験することにしました。

専修大学 商学部 会計学科 森崎 瑠偉(津市立久居中学校出身)

その際、試験を連続して詰め込みすぎないように日程を組み、受験本番に臨みました。受験期を通して一番印象に残ったことは、「英語重視方式」により合格を頂いたことです。私は受験勉強を始めた時、英語を苦手科目としていたので、英語に最も多く時間を費やしました。その最も力を入れてきた英語の勉強が合格に結びついたことは、心から嬉しく思いました。それと同時に、時間をかけて真剣に取り組めば、何事も無駄にはならないと、改めて感じました。

私は、受験期を通して自分を見つめ直し、周りからの支えを感じることができました。家族や先生方の協力を得て、客観的に見れば孤独だったかもしれませんが、実際は違いました。みなさんも、周りを頼って受験を乗り越えてほしいと思います。最後に、ありがたかりかもしれませんが、自分にあった勉強方法を見つけ、時間を有効に使い、健康に気をつけて頑張ってください。

近年の合格大学

北見工業大、三重大、国士舘大、駒澤大、専修大、中央大、東海大、東洋大、山梨学院大、愛知大、愛知学院大、愛知工業大、中京大、中部大、日本福祉大、名城大、鈴鹿医療科学大、皇學館大、京都芸術大、京都先端科学大、京都産業大、関西大、近畿大、岡山理科大 など

進学コースでの一日

進学コースでの生活の様子を

スナップ写真でご紹介します。 2年 田中 聡真さん
(嬉野中学校出身)

2年 南出 萌花さん
(久保中学校出身)

田中 聡真さんのタイムスケジュール

7:00	起床	13:20～15:10	午後の授業
7:30	登校	15:40～20:30	クラブ活動
8:30	朝の連絡	21:00	夕食・お風呂
8:50～12:40	午前の授業	22:30	勉強
12:40～13:20	昼食・休憩	24:30	就寝

南出 萌花さんのタイムスケジュール

5:30	起床	13:20～15:10	午後の授業
6:30	登校	16:00～19:30	クラブ活動
7:00	朝練	20:30	夕食・お風呂
8:30	朝の連絡	22:00	勉強
8:50～12:40	午前の授業	23:00	就寝
12:40～13:20	昼食・休憩		



後輩たちへのメッセージ

在校生からみなさんへの
メッセージをお届けします。

Message 1

1年 北村 悠琉さん
(西中学校出身)

私が三重高校に入学を決めたのは、全国出場経験もある強豪校でサッカーをしたかったからです。アスリートクラスは、県外からも部活動で活躍したいと思う生徒が多く、勉強と部活動の両立をし、文武両道を目指しています。



Message 2

(左から)
1年 小掠 聖莉さん (明和中学校出身)
1年 中井 望織さん (明和中学校出身)
1年 北村 心瑚さん (久保中学校出身)

私達はダンス部に所属しています。ダンス部は、勉強面を重視している部活動なので、勉強と部活動の両立ができます。県外からの入学生もいるので、たくさん友達もでき、充実した高校生活を送ることができます。



Message 5

1年 石野 紗弥香さん
(天栄中学校出身)

私は女子サッカー部に所属しています。ほぼ毎日練習があるため、自宅での勉強時間を作ることは難しいですが、その分学校での授業をしっかりと理解するように心がけて、勉強と部活動の両立を図っています。また、新しい友達や楽しい先生のおかげで充実した高校生活を送れています。



Message 6

(左から)
1年 有原 悠人さん (久保中学校出身)
2年 伊藤 佑真さん (東員第一中学校出身)

私達は硬式野球部に所属しています。日々の勉強と部活動の両立は大変ですが、周りには熱心にサポートしてくださる先生方と、何事にも全力で取り組むたくさんの仲間がいます。みんな切磋琢磨しながら毎日充実した高校生活を送っています。



Message 3

1年 谷 泰羽さん (白山中学校出身)

私は、バレーボールと勉強を両立するために三重高校に入学しました。学校生活では、一緒に高みを目指す仲間と助け合い、切磋琢磨し、とても充実した毎日を送っています。校訓である「真剣味」は、今の私にとってかけがえない言葉となっています。



Message 4

1年 内田 雅也さん (久保中学校出身)

私は入学当初、勉強や部活動などの面での不安がありましたが、頼れる先生や友達などとの交流の中で自分に自信がつき、とても楽しい学校生活を送ることができています。卓球部に所属し、さらに充実した高校生活を送りたいと思っています。



Message 7

2年 大前 咲弥さん (玉城中学校出身)

三重高校には勉強を頑張っている人、部活動に打ち込んでいる人など、全国からたくさんの方が集まっています。個性的な先生方や友達からたくさん刺激を受け、自分の世界を広げることができます。学校生活は活気にあふれていてとても楽しいです。三重高校にあなたなりの青春を見つけにきませんか？お待ちしております。



Message 8

3年 藤原 光汰さん
(多気中学校出身)

私は陸上競技部に所属しています。高い目標を持った仲間と全国大会に出場できるように毎日の練習に取り組んでいます。勉強は、部活動が休みの日などを活用して、テストに備えるようにしています。



文化系、体育系のクラブ活動も充実しています。全国高校総合体育大会や国民体育大会などで数々の栄光の記録を残しています。



陸上競技 ★	硬式野球 ★
ソフトテニス(女子) ★	ソフトテニス(男子) ★
サッカー(女子) ★	サッカー(男子) ★
剣道(女子) ★	剣道(男子) ★
バレーボール(女子) ★	バレーボール(男子) ★
ソフトボール(女子) ★	バスケットボール
卓球(女子)	卓球(男子)
軟式野球	ダンス
アーチェリー	弓道
ゴルフ	応援
ワンダーフォーゲル	自転車競技

書道	囲碁
美術	将棋
演劇	ボランティア
科学技術	合唱
調理	吹奏楽
N.L.B.P(新聞・文芸・放送・写真)	人権サークルフレンズ
バトントワリング	図書
I・L・C(外国語)	日本文化研究(華道・茶道・琴)

14

年間イベント

主な年中行事以外にも、課外活動としてさまざまな取り組みが行われています。

- 4
- 入学式
 - 1学期始業式
 - 校内実力試験(1・2年)
 - 遠足(2年進学・3年)

- 5
- PTA総会
 - 1学期中間試験
 - 三重県総合体育大会
 - 修学旅行(2年特進)
 - 芸術鑑賞会

- 6
- 統一テスト(3年)
 - スポーツ大会

- 7
- 1学期期末試験
 - 保護者懇談会
 - 1学期終業式
 - 補習・補充授業

- 8
- 補習・補充授業

- 9
- 2学期始業式
 - 校内実力試験(1・2年)
 - 統一テスト(3年)
 - 翠巒祭(体育祭・文化祭)

- 10
- 2学期中間試験
 - 遠足(1年特進)
 - 修学旅行(2年進学)

- 11
- 新人大会

- 12
- 2学期期末試験
 - 保護者懇談会
 - 2学期終業式

- 1
- 3学期始業式
 - 校内実力試験(1・2年)

- 2
- 統一テスト(2年)
 - 三送会

- 3
- 卒業式
 - 学年末試験
 - 駅伝大会
 - スポーツ大会
 - 3学期終業式

※コロナウイルス感染症拡大に伴い、昨年度は中止した行事もあります。



課外活動 | 芸術鑑賞会

音楽・演劇・古典芸能などの中から公演内容を選び、年に一回鑑賞会を行います。

本物の芸術に触れることで、新しい世界を体験し、豊かな感性を養うことができます。



課外活動 | 短期留学・語学研修

三重高校は、オーストラリア、ブリスベン市の姉妹校 ACGS (男子校)、BGGs (女子校) と短期交換留学を実施し、交流を深めています。夏休みの約2週間、本校生徒がオーストラリアを訪れ、現地の学校で語学や文化について学びます。

また、約10日間の語学研修ではホームステイを経験し、英会話とともにオーストラリア人の実生活を知ることができます。



三重高校 Q&A

学校へ寄せられるお問い合わせの中から、特に多いものについてご紹介します。



学習について

Q1 授業以外に、補習などがありますか？

A 各コースとも実施しています。放課後は、英語、数学、国語が中心で、科目によっては全員参加ですが、ほとんどは希望参加です。夏休みなどの長期休暇には、理科や社会も加えての補習を実施しています。大学進学の実績は、こうしたサポートによるものです。

Q2 進級するとき、コースの変更はできますか？

A コースの変更はできません。それぞれのコースのカリキュラム(時間制)にはねらいがあり、3年間を見通したものになっています。そのコースでじっくりと取り組んでこそ効果が期待できます。

Q3 どのようなICT教育が行われていますか？

A 生徒1人1台iPadを購入して、授業での活用はもちろん、自分の学習時間や部活動の記録をClassiに登録して、自己管理をしています。また、全館Wi-Fi環境を整備しておりますので、学校内で利用する場合には、データ通信量を気にせずにご利用いただけます。(インターネット利用やアプリのダウンロード等には制限をかけてあります)

卒業後の進路について

Q1 三重高校を推薦の指定校としている大学を教えてください

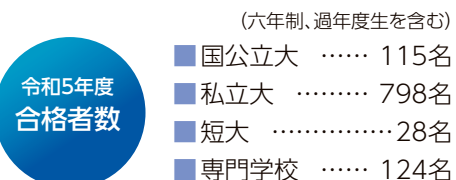
A 本校を推薦の指定校としている大学は非常に多くあります。

指定校推薦枠のある大学 (令和5年度入試)

中央大、東京理科大、明治大、早稲田大、愛知大、中京大、南山大、名城大、皇學館大、京都産業大、同志社大、立命館大、龍谷大、関西大、近畿大、関西学院大…を含む約170校

Q2 入試結果について教えてください

A 令和5年度の入試結果は次のようになっています。



合格大学 (六年制、過年度生を含む)

国立大

北海道大、東京大、横浜国立大、金沢大、信州大、愛知教育大、名古屋大、名古屋工業大、三重県立看護大、京都大、滋賀大、大阪大、奈良教育大、奈良女子大、神戸大、広島大、長崎大、鹿屋体育大 など

公立大

釧路公立大、横浜市立大、都留文科大、公立諏訪東京理科大、岐阜薬科大、静岡県立大、愛知県立大、名古屋市立大、三重県立看護大、大阪公立大、兵庫県立大、高知県立大 など

私立大

青山学院大、慶應義塾大、駒澤大、中央大、東海大、東京理科大、日本大、明治大、立教大、早稲田大、愛知大、愛知医科大、愛知学院大、愛知工業大、愛知淑徳大、金城学院大、椋山女学園大、中京大、中部大、南山大、日本福祉大、藤田医科大、名城大、皇學館大、鈴鹿医療科学大、四日市看護医療大、京都産業大、同志社大、佛教大、立命館大、龍谷大、関西大、関西外国語大、近畿大、関西学院大、甲南大 など

学校生活について

Q1 授業時間を教えてください

A 下記の表になります。8時30分の始業です。

SHR	8:30~ 8:40
1時間目	8:50~ 9:40
2時間目	9:50~10:40
3時間目	10:50~11:40
4時間目	11:50~12:40
昼食・休憩	12:40~13:20
5時間目	13:20~14:10
6時間目	14:20~15:10
7時間目	15:20~16:10

Q2 三重高校への通学方法を教えてください

A 多くは自宅からの自転車通学です。しかし、公共交通機関を利用して通学している生徒もたくさんいます。JRと近鉄松阪駅からは、三交バス「パークタウン学園前行き」で三重高前までは約15分、JRの徳和駅からは徒歩約15分、近鉄の東松阪駅からは自転車約15分となっています。右の図を参考にしてください。



Q3 寮や下宿について教えてください

A 寮・下宿生は約200名(全生徒数の約11%)で、そのほとんどは学校周辺(半径約2km以内)にあります。以前から本校生を中心に預かってもらっていますので、学校の様子もよく理解していただいております。ほとんどの寮が食事付き(3食)で、費用は月額5.5万~7万円(部屋、食事、洗濯等の条件によって異なる)程度です。

Q4 どんな制服ですか？

A フォーマル性が高く、知性の感じられる濃紺シングル3つボタンのスーツスタイルで、胸にエンブレムが付いています。



冬服

春秋服

夏服

令和6年度 募集要項

- ①募集定員 400名(予定)
出願区分…「推薦」・「専願」・「一般」
- ②出願期間 令和5年12月1日(金)~
令和6年1月12日(金)
- ③出願手続 インターネット(WEB)での出願
※詳細は11月中旬にHPで公開
- ④入学試験
(1)日時 令和6年1月26日(金) 9:20~15:10
(2)会場 本校会場(三重高等学校)
名張会場(名張産業振興センター アスピア)
(3)試験方法 国語・数学・英語・理科・社会
各教科100点 40分
マークシート方式
- ⑤合格発表 令和6年1月31日(水) 17:00
インターネット(WEB)発表
※電話、メール等によるお問い合わせには一切ご回答できません。
インターネット(WEB)得点開示
※「一般」での受験者のみ開示いたします。
- ⑥追試験 令和6年2月1日(木) 9:20~15:10
追試験合格発表 2月1日(木)
- ⑦入学手続(納入期限)
「推薦」「専願」
・令和6年2月16日(金)までに、納入金全額295,000円
「一般」
・令和6年2月16日(金)までに、入学金45,000円
・令和6年3月18日(月) 15:00までに、施設設備整備費250,000円

オープンスクール

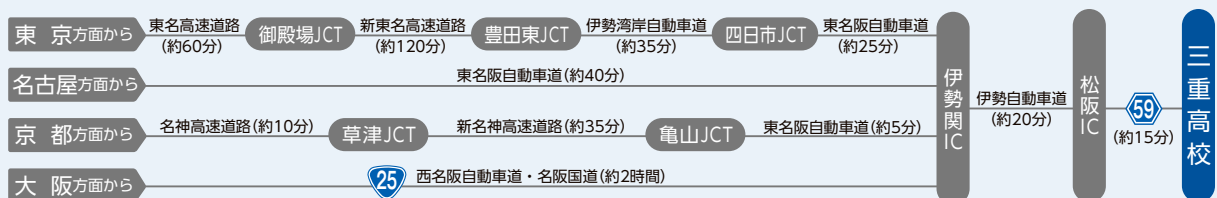
開催日 7月21日(金)・22日(土)
8月19日(土)・20日(日)
11月 3日(金・祝)

- 時間 午前9時15分~12時
(受付開始 午前8時45分)
- 内容
・オープニング(ダンス部・吹奏楽部・応援部によるパフォーマンス)
・令和6年度入試の募集要項の説明
・令和5年度入試問題分析と令和6年度入試の傾向説明
・クラブ見学(予定)
・特進コース説明(任意)

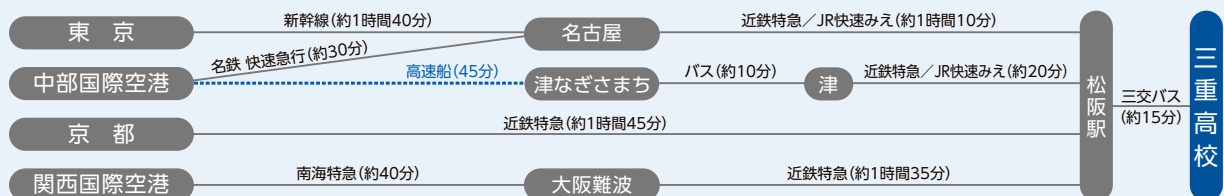
アクセス

遠方よりお越しのみなさまへ

●お車でお越しの場合



●航空機・列車等でお越しの場合



学校法人三重高等学校

三重高等学校

〒515-8533 三重県松阪市久保町1232
TEL 0598-29-2959 FAX 0598-29-6944



E-mail



web